



令和6年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価
【様式集】

◆自己評価

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

令和7年3月25日
小規模多機能ホーム おあしす福山
霧島市福山町福山 5410 番地 26
電話 0995-64-7110
FAX 0995-64-7120

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7年 1月27日(火曜日)
------------------	-----	------------------

1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	和田・東江・笹田・徳田・原口・古川・入来・平原・上西・岩元・辻岡・朴木・米盛・砂田・内野々・羽立・小路・維摩
--------------------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	11人	1人	0人	18人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ◇契約前の情報を、出来る限り聞き取り、利用開始前までに情報共有し、スムーズな開始支援に繋げる ◇本人が慣れていない時に、訪問や通いで声かけに気を配り、早く安心して利用できるように支援する ◇本人と家族の困りごとに耳を傾けて、ニーズに寄り添った利用が出来るようにする ◇家族との関係づくりに務め、相互の情報共有に務める
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ◇新規の契約前の情報を管理者と介護支援専門員から伺った。知りえた情報はミーティング等を通して早い段階で共有が出来た

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	6人	11人	1人	0人	18人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	6人	11人	1人	0人	18人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	6人	12人	0人	0人	18人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5人	13人	0人	0人	18人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ◇ミーティング、職員会議、カンファレンスへ参加し情報共有することが出来た ◇声かけ、本人の訴えを聞くことで一日でも早く慣れてもらえるように務める事が出来た ◇管理者、介護支援専門員からミーティング、職員会議、カンファレンスにおいて情報発信がなされておりスムーズに情報の共有をかけることが出来ている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ◇視野を広く持ち利用者の動きについて把握出来ていないところがあった ◇家族との接点があまりとれていなかった ◇新規利用者の情報収集に不十分などところがあった 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ◇知りえた情報等は随時報告、情報共有出来るように全員で務める ◇家族との情報共有の為、連絡帳等しっかり確認を行い、施設側の情報等の変更あった場合は細かく、丁寧に記載行う ◇契約前の情報を、出来る限り聞き取り、利用開始前までに情報共有し、スムーズな開始支援に繋げる 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年 1月27日(火曜日)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 和田・東江・笹田・徳田・原口・古川・入来・平原・上西・岩元・辻岡・朴木・米盛・砂田・内野々・羽立・小路・維摩

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	15人	1人	0人	18人

前回の改善計画

◇本人の残存能力の把握に努め、「～したい」の実現につなげられるように職員全員で取り組む
 ◇サポートプランの理解と取り組むことで、「～したい」の実現行い、本人の思いに寄り添う
 ◇ひとり一人の担当職員が中心になり、「～したい」の実現に向けどうすればいいか考えケアに繋げる

前回の改善計画に対する取組み結果

◇担当職員を中心として、本人から「～したい」の聞き取りが行えた
 ◇カンファレンス、職員会議等で繁栄されている本
 ◇人の気持ちと残存能力を活かしながら個別のケアに取り組んでいる

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	2人	15人	1人	0人	18人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3人	14人	1人	0人	18人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2人	14人	2人	0人	18人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3人	15人	0人	0人	18人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

◇ケアプランの目標が日々の記録に明記してあり、リーダー業務を行う際はいつも目標の確認ができている
 ◇買い物、歯科往診、訪問美容など利用者から伺った意見は、ケアにつなげる事が出来ている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

◇PC記録になっており、パート職員はファイルでの確認の為、毎日の確認はできていない
 ◇パワーリハビリ、平行棒を使った運動は、出来る日とできない日があった
 ◇一人一人のプランの把握が出来ていない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

◇本人の残存能力の把握に努め、自立支援を含め、本人が意欲を持って取り組めるように情報共有と全員で取り組む
 ◇ライフサポートプランの理解と取り組むことで、「～したい」の実現行い、本人の思いに寄り添う
 ◇ひとり一人の担当職員が中心になり、「～したい」の実現に向けどうすればいいか考えケアに繋げる

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年 1月27日(火)

3. 日常生活の支援

メンバー 和田・東江・笹田・徳田・原口・古川・入来・平原・上西・岩元・辻岡・朴木・米盛・砂田・内野々・羽立・小路・維摩

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	15人	1人	0人	18人

前回の改善計画	◇生活環境の理解をふかめられるように、以前の暮らしについて、全員10個以上の把握に務める ◇本人の声にならない声を、会議等で言語化して、その人らしさに寄り添ったケアに務める ◇私の暮らし方シートを使い、理解を深める
前回の改善計画に対する取組み結果	◇職員会議・カンファレンス・ミーティング等で情報の共有に努めることで出来ている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2人	13人	3人	0人	18人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4人	14人	0人	0人	18人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	4人	13人	1人	0人	18人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6人	12人	0人	0人	18人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	6人	11人	1人	0人	18人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ◇職員会議、カンファレンス、ミーティング等にて情報共有することが出来ている ◇その日のリーダーと管理者、介護支援専門員へ報告出来ている ◇本人のその日の体調の変化を職員で共有し、安心して楽しんでもらっている ◇利用者様からの「助かりました」「ありがとう」などの声が聴けました
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ◇利用者全員10個以上把握できていない ◇自宅での暮らしが訪問時以外見えていない ◇基本的な排泄介助だったり、利用者様の身体の負担をかけさせる介護になってしまうときがある
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ◇生活環境の理解を深められるように、以前の暮らしについて、全員10個以上の把握に務める ◇本人の声にならない声を、会議等で言語化して、その人らしさに寄り添ったケアに務める ◇私の暮らし方シートを使い、理解を深める
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年 1月27日(火)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 和田・東江・笹田・徳田・原口・古川・入来・平原・上西・岩元・辻岡・朴木・米盛・砂田・内野々・羽立・小路・維摩

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	13人	2人	0人	18人

前回の改善計画	<p>◇事業所以外の暮らし、周りの人間関係が把握できるよう、積極的に伺い情報提供行う</p> <p>◇民生委員さんの交代もあり、地域の関わりのある方と、関わる機会をもつ</p> <p>◇感染予防に注意しながら、地域住民と関われるように、関係性の把握に務める</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>◇通いの方との交流を図る地域の行事への参加が出来た</p> <p>◇感染予防に配慮しながら地域の文化祭に出展したり、見学に行くことが出来た</p> <p>◇地域の方や地域の事業所に声をかけ、敬老のお祝いが出来、周りからも喜んでいただけた</p> <p>◇民生委員さんとの情報交換ができた</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	3人	13人	2人	0人	18人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3人	14人	1人	0人	18人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2人	14人	2人	0人	18人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	3人	13人	2人	0人	18人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>◇独居の利用者様の周りの関係が何とか把握が出来ている</p> <p>◇地域での行事等に参加したり、地域を招いて行事を開催することが出来た</p> <p>◇地域のAコープ、理美容店、金融機関等馴染みの場所との関係づくりの支援が出来ている</p> <p>◇地域の「ふくの会」に活動へ参加して、地域との関わりが持っている</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>◇認知症の進行のある方に対して、思うように支援できないことがある</p> <p>◇地域の方々との関わりを持つことがほとんどない為、事業所外での生活状況の把握があまりできていない</p> <p>◇管理者、ケアマネに任せきりで、民生委員さんとの関わりをもてていない</p> <p>◇あまり話されない方の自宅での様子がわからないところがある</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>◇事業所以外の暮らし、周りの人間関係が把握できるよう、積極的に伺い情報提供行う</p> <p>◇民生委員さんの交代もあり、地域の関わりのある方と、関わる機会をもつ</p> <p>◇感染予防に注意しながら、地域住民と関われるように、関係性の把握に務める</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年 1月27日(火)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 和田・東江・笹田・徳田・原口・古川・入来・平原・上西・岩元・辻岡・朴木・米盛・砂田・内野々・羽立・小路・維摩

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	14人	1人	0人	18人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ◇地域資源について、職員への周知を行う ◇地域資源の発掘、理解を全職員へ情報発信を行う
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ◇地域資源については関係づくりがほとんどできていないと思う ◇地域を知る活動、文化祭、牧之原支援学校さんとの交流ができた ◇会議等の参加できない時は、会議録他の職員から情報を得ることが出来た

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	4人	12人	2人	0人	18人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	9人	9人	0人	0人	18人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	6人	12人	0人	0人	18人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5人	13人	0人	0人	18人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ◇職員会議、カンファレンス、ミーティング等で他の職員と情報共有出来ている ◇日々の関わりのなかで体調変化に気づき、食事内容、入浴の有無等随時の変更が出来ている ◇利用者様の転倒後の様子観察、気分不良時の宿泊の対応など適切に行えている ◇利用者様の日々の状況によって、適切な通い、訪問、宿泊の対応が出来ている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ◇感染予防対策で、一定の期間地域の方との関わりを持つことが出来なかった ◇地域資源の活用が出来ている部分と、出来ていない部分がある ◇感染予防で夏祭りの参加はできなかった ◇活用できる地域資源について、あまりわかっていない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ◇地域資源について、職員への周知と理解を行う ◇地域資源の発掘、理解を全職員へ情報発信を行い、活用について職員全員で取り組む 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年 1月27日(火)

6. 連携・協働

メンバー 和田・東江・笹田・徳田・原口・古川・入来・平原・上西・岩元・辻岡・朴木・米盛・砂田・内野々・羽立・小路・維摩

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	3人	11人	1人	18人

前回の改善計画	◇担当者会議等、職員体制をととのえて担当職員が参加できるようにしていく ◇地域行事開催にあわせて、積極的に参加していく
前回の改善計画に対する取組み結果	◇地域行事の開催には参加できた ◇担当者会議等職員を参加させることはできなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2人	3人	11人	2人	18人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2人	2人	13人	1人	18人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	3人	5人	9人	1人	18人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	2人	5人	11人	0人	18人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ◇地域でのイベントに参加して、知り合いの方と交流することが出来た ◇福山町の文化祭りに作品展示と見学をすることが出来た ◇運営推進会議に参加することが出来た ◇学生サマーボランティアさん、牧之原支援学校の生徒さんが来られ、交流を図ることが出来た
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ◇地域行事への参加は、感染予防もあり、参加は少なくなっている ◇地域の夏祭りには、感染予防の為参加できなかった ◇家族の面会は、玄関前のベンチにて、面会を行うことが出来ている ◇担当者会議は介護支援専門員のみ参加がほとんどだった
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ◇運営推進会議に職責以外も参加できる体制作りをして、地域との関わりを持てるようにしていく ◇担当者会議等、職員体制をととのえて担当職員が参加できるようにしていく ◇地域行事開催にあわせて、積極的に参加していく
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年 1月27日(火)

7. 運営

メンバー 和田・東江・笹田・徳田・原口・古川・入来・平原・上西・岩元・辻岡・朴木・米盛・砂田・内野々・羽立・小路・維摩

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	10人	6人	0人	18人

前回の改善計画	◇地域の方と接点を持ち、意見が聞けるように積極的に意見がいただけるようにする ◇家族からの意見を真摯に受け止め、事業所の運営に反映させる
前回の改善計画に対する取組み結果	◇訪問時ご家族の方がいらっしゃったら自宅での生活等について伺い、必要な情報については、事業所へ持ち帰り全職員で共有している ◇家族の方からの要望や意見については、出来る限り即時性を持って対応している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1人	11人	4人	0人	18人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4人	14人	0人	0人	18人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3人	15人	0人	0人	18人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	3人	11人	4人	0人	18人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ◇家族からの苦情についてはすぐに話し合いがもたれ、対応が出来た ◇訪問時、ご家族の方がいらっしゃるときは、話を伺い、問題点等あった時は上司に連絡行っている ◇利用者様ご家族からの意見、苦情は情報共有出来ている ◇利用者様の弁当や食事について、嗜好についての対応はその場で出来ている
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ◇本人との会話で問題点、困ったこととは何とか対応できるが、なかなかご家族の方と話す機会がない方については対応できていないところが多い ◇地域の方との接する機会が少ない為、意見、苦情の反映が出来ていない ◇事業所のありかたについて、職員として意見をすることがあまりできなかった
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ◇地域の方と接点を持ち、意見が聞けるように積極的に意見がいただけるようにする ◇家族からの意見を真摯に受け止め、事業所の運営に反映させる ◇地域から必要とされる事業所になるように、取組を行う
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7年 1月27日(火)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	和田・東江・笹田・徳田・原口・古川・入来・平原・上西・岩元・辻岡・朴木・米盛・砂田・内野々・羽立・小路・維摩

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	15人	0人	0人	18人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ◇研修案内を積極的に行い、研修参加の意欲向上に繋げていく ◇資格取得に向けて、職員への動機づけと支援を行う ◇リスクマネジメントについて職員ひとり一人がしっかりと考え、取り組む
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ◇ヒヤリハット、事故報告をきちんと上げて、職員会議、ミーティングで意見を出し合い、再発防止に努めた ◇職場内の部内研修には積極的に参加している ◇リスクマネジメントへの取りくみは、事故報告の周知することで、防ぐことができている。 ◇研修でリスクについてしっかりと学ぶことが出来ている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	4人	14人	0人	0人	18人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3人	9人	6人	0人	18人
③	地域連絡会に参加していますか	3人	6人	7人	2人	18人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3人	14人	1人	0人	18人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ◇災害時などの、消防訓練、BCPの災害訓練等出来ている ◇職場内、職場外にて研修を実施、参加することができた ◇ライフサポートワーカーの連絡会等にも参加できた ◇介護支援専門員の受講試験で2名の合格者がありました 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ◇リーダー研修の申込行ったが、定員があり受講することが出来なかった ◇個人的にはできなかった。能力や技術が思うようになっていかなかった。向上心がなかった ◇自己学習が出来ていない ◇地域連絡会への参加は、管理者しかできていないので、機会があれば今後参加したい 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ◇研修案内を積極的に行い、研修参加の意欲向上に繋げていく ◇資格取得に向けて、職員への動機づけと支援を行う ◇リスクマネジメントについて職員ひとり一人がしっかりと考え、取り組む 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年 1月27日(火)

9. 人権・プライバシー

メンバー 和田・東江・笹田・徳田・原口・古川・入来・平原・上西・岩元・辻岡・朴木・米盛・砂田・内野々・羽立・小路・維摩

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	16人	2人	0人	0人	18人

前回の改善計画
◇身体拘束や虐待について部内研修等で確認行い、継続して身体拘束・虐待はしない、させないの継続して行う ◇スピーチロックに関して尊厳を意識付けすることで利用者の尊厳をまもる
前回の改善計画に対する取組み結果
◇身体拘束、虐待は事業所として行われていない ◇人権、プライバシーについては、スピーチロックが聞かれている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	17人	0人	0人	1人	18人
②	虐待は行われていない	18人	0人	0人	0人	18人
③	プライバシーが守られている	14人	4人	0人	0人	18人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	17人	0人	1人	0人	18人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	15人	3人	0人	0人	18人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
◇身体拘束、虐待は行われていない ◇プライバシーの保護は十分気を付けている ◇定期的に職場内での研修を行っていて、職員の意識づけを行っている ◇身体拘束や虐待については、常に意識して行わないようにしている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
◇スピーチロックについて意識しているが、つい出てしまうことがあった 個人情報の管理について、地域の方から「〇〇さんはどうですか」と聞かれた時、戸惑ってしまうことがある ◇トイレをロックせずに開けてしまったことがある ◇プライバシー保護において、他の人に聞こえるような声で言うてしまうことがあった	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
◇身体拘束や虐待について部内研修等で確認行い、継続して「身体拘束・虐待はしない、させない」の取り組みを継続して行う ◇スピーチロックに関して尊厳を意識付けすることで利用者の尊厳をまもる ◇外部の研修へ参加する機会を増やしていき、「行わない、行わせない」の徹底につなげていく	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 メディコープ	代表者	中道 浩二	法人・事業所の 特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・自然豊かな環境の中で、敷地内に畑があり、畑作業や日々の家事活動などを一緒に行いながら、喜びを共に分かち合い、力を合わせて「もう一つのわが家」として生活する関係を大切にしていきます。 ・これまでの地域との関係を継続するために積極的に夏祭りや運動会などの地域行事に参加し、また地元の商店での買い物や散歩、墓参りなどを行っています。また、地域の方が野菜を売りに来てくれたり、定期的に幼稚園との交流があるなど、日常的に気軽に来ていただける関係が続いています。 ・夜勤者は宅直を含む2名体制として、夜間帯も利用者様のケアの充実や臨時の訪問、非常災害時の対応も安心できる体制をとっています。
事業所名	小規模多機能ホーム おあしす福山	管理者	和田 るり子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	2 人	0 人	5 人	0 人	1 人	1 人	0 人	0 人	0 人	9 人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ◇契約前の情報を、出来る限り聞き取り、利用開始前までに情報共有し、スムーズな開始支援に繋げる ◇本人が慣れていない時に、訪問や通いで声かけに気を配り、早く安心して利用できるように支援する ◇本人と家族の困りごとに耳を傾けて、ニーズに寄り添った利用が出来るようにする ◇家族との関係づくりに務め、相互の情報共有に務める ◇ひとり一人の担当職員が中心となり、ニーズの把握と、ケアの目標達成できるように、寄り添った関わりを持つようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ミーティング、職委員会議、カンファレンスへ参加し情報共有することが出来た 声かけ、本人の訴えを聞くことで一日でも早く慣れてもらえるように務める事が出来た ◇管理者、介護支援専門員からミーティング、職員会議、カンファレンスにおいて情報発信がなされておりスムーズに情報の共有をかけることが出来ている 	<ul style="list-style-type: none"> ◇職員全員で評価に取り組んでいることがわかりよかった ◇出来ていない点を分析し、改善計画に反映されていると思いました ◇具体的な数字で示してあり。達成可能な計画であると思います ◇介護職不足と言われる時世の中、自己評価の内容が相応しいものであるのか疑問です。交代で職員全員が地域の会議(包括の会議も含め)出席することも現実的ではないと思います。現場を知らない行政が作るものではなく、現場レベルで管理している方々がシートを作れば良いのと思います。地域①-1・地域①-2も重複しています 	<ul style="list-style-type: none"> ◇知りえた情報等は随時報告、情報共有出来るように全員出務める ◇家族との情報共有の為、連絡帳等しっかり確認を行い、施設側の情報等の変更あった場合は細かく、丁寧に記載行う ◇契約前の情報を、出来る限り聞き取り、利用開始前までに情報共有し、スムーズな開始支援に繋げる ◇本人の残存能力の把握に努め、自立支援を含め、本人が意欲を持って取り組めるように情報共有と全員で取り組む

<p>B. 事業所の しつらえ・環境</p>	<p>◇事業所の内外の整備に努め、いつでも気軽に入ってこられるように配慮行う ◇居心地のいい空間になるように季節を感じられるようにする</p>	<p>◇地域の方と接点をもち、意見が聞けるように積極的に意見がいただけるようにする ◇家族からの意見を真摯に受け止め、事業所の運営に反映させる</p>	<p>◇利用者様の作品が飾ってあったり、家庭的の良い空間になっていると思います ◇病末期の方を、家族が自由に面会に来れるように、配慮して下さっていました。非常に感謝しています</p>	<p>◇事業所以外の暮らし、周りの人間関係が把握できるよう、積極的に伺い情報提供行う ◇民生委員さんの交代もあり、地域の関わりのある方と、関わる機会をもつ</p>
<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<p>◇地域の方と接点をもち、意見が聞けるように積極的に行事等に参加する ◇感染予防に注意しながら、地域住民と関われるように、関係性の把握に務める</p>	<p>◇地域でのイベントにとして、敬老会の行事で、地域の他の3事業所や地域住民にも声かけして、地域の場所をお借りして、行い、120名を超える参加で出来ました</p>	<p>◇地域でも活動されていると思います ◇地域の方の困りごとや相談に迅速に対応して頂ており、大変助かっています。地域になくてはならない施設だと思います</p>	<p>◇地域の方と接点をもち、意見が聞けるように積極的に意見がいただけるようにする ◇家族からの意見を真摯に受け止め、事業所の運営に反映させる</p>
<p>D. 地域に出向いて 本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>◇地域資源について、職員への周知を行う ◇地域資源の発掘、理解を全職員へ情報発信を行う ◇事業所以外の暮らし、周りの人間関係が把握できるよう、積極的に伺い情報提供行う ◇民生委員さんの交代もあり、地域の関わりのある方と、関わる機会をもつ</p>	<p>◇地域でのイベントに参加して、知り合いの方と交流することが出来ました ◇福山町の文化祭りに作品展示と見学をすることが出来た ◇運営推進会議に参加することが出来た ◇学生ボランティアさん、牧之原支援学校の生徒さんが来られ、交流を図ることができた</p>	<p>◇地域の行事やイベントに参加している様子が写真からよくわかります ◇本人の馴染みのお店に連れて行っていることがわかりました ◇訪問サービスが充実していることで、本人の家で地域で暮らすことになるとと思います</p>	<p>◇地域の方と接点をもち、意見が聞けるように積極的に意見がいただけるようにする ◇家族からの意見を真摯に受け止め、事業所の運営に反映させる ◇地域から必要とされる事業所になるように、取組を行う</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>◇担当者会議等、職員体制をととのえて担当職員が参加できるようにしていく ◇地域行事開催にあわせて、積極的に参加していく</p>	<p>◇多職種や地域の方を入れての話は有意義な意見交換ができています ◇事業所の職員も、会議に参加して、情報交換できた</p>	<p>◇毎回ではないですが、介護職員も参加していました ◇多職種や地域の方を入れての話は有意義な意見交換ができていいと思います</p>	<p>◇運営推進会議に職責以外にも参加できる体制作りをして、地域との関わりを持てるようにしていく</p>
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>◇災害時に事業所としてできる事をしっかりと、訓練と評価を行う ◇地域の方も参加していただいて、災害時の対策について話し合いの場をもうける</p>	<p>◇消防訓練は地域の方の参加はできませんでしたが、利用者様に参加していただきました ◇BCP関連で机上訓練を行い、事業所の問題点を話し合う事が出来た</p>	<p>◇地域の防災については机上訓練、BCPなど事業所、行政、地域住民と一緒に考える機会がありました ◇地域や横の関係機関と連携が大切であると考えています</p>	<p>◇BCPの観点から、しっかりと計画、訓練を行うようにする ◇災害時地域とどのような連携が、取れるか、地域からの情報の把握に努める</p>

7.3.25
